新型コロナウイルス感染拡大防止の 取組みについて

『まん延防止等重点措置』解除後の

【サッカー活動の再開に向けて】



Mie Football Association 21 Jun 2021

6月10日、県は6月20日まで県内に適用していた「まん延防止等重点措置」について、四日市市を除く11の市町を6月14日に対象から解除しました。県民の賢明な感染対策にここ数日は1桁の新規感染者数で推移しています。政府は、6月20日までの同措置の解除を決定しました。

6月17日付けにて、一般社団法人東海サッカー協会より、「東海地域内への 緊急事態宣言の解除に伴う当協会の主催事業の実施について」の通達がなさ れましたので展開をします。

- ○東海FA主催競技会等事業の「延期または中止」措置の解除
 - (1)期 日:2021年6月21日(月)~7月11日(日)予定
 - (2) 付帯条件:①各自治体、教育委員会、上位団体、所属企業、保護者 の意向を尊重するなど慎重な検討を要す。
 - ②感染防止対策の継続
 - ③熱中症予防対策の実施
- ○重点取り組み事項

基本方針:安心・安全な事業実施を目指す。

重点実施事項:①事業実施における感染拡大防止の徹底(無観客等観戦

制限の実施等、ガイドラインの遵守、チェックリスト

の活用)

※県サッカー協会の対応としては、引き続き、現状の感染防止対策にて対応していきます。県内での活動を中心にしていただき、大会・イベント等につきましては、無観客での実施をお願いします。より一層の感染症対策に努めてください。変更については随時更新し、HPにてお知らせします。



一般社団法人三重県サッカー協会「ガイドライン」

〔期間:2021.5.21より〕

【基本的な考え方】

参加の有無については、選手並びに保護者の意見を尊重してください。

〔日常の活動についての考え方〕

*各チーム、感染症対策を徹底した上での活動は制限されません。 〔健康チェック・手指消毒・3密の回避 等〕 食事の場合は、距離を取り向かい合っての会食は避ける工夫が必要です。

〔県外での活動について〕

*緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されている都道府県や、移動先の感染状況や移動に関する方針等を良く理解し、必要性について今一度立ち止まって慎重に検討をしてください。他地域から来県した練習試合・イベントについても、同様の考えで取り組んでください。

〔県内での活動について〕

* 県サッカー協会及び各連盟等が主催する大会の参加については、当該選手や保護者の意向を聞き取り、主催者の感染対策を実施することはもちるん、チームの状況に応じて感染防止対策を徹底して参加できることとします。

なお、状況により必要が生じれば見直します。

注) 中体連・高体連からの通達は優先してください。

県教育委員会(抜粋)

緊急警戒宣言発令に伴う県立学校の対応について

1. 感染症対策と健康管理に徹底 マスクの着用や手洗いの励行、換気、毎日の検温やバランスの取れた食 事、十分な睡眠など、基本的な感染症対策を徹底するとともに、授業や 行事、登下校時における身体的距離の確保、大声での発生をしないなど の対策を徹底する。

2. 部活動

宿泊を伴わない県内での活動とし、県外での活動及び来県し練習試合等 を行うことは、中止または延期とする。



3. スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について (公益財団法人日本スポーツ協会資料より)

これから暑い日が続きます。これまでの新型コロナウイルス感染症対策とあ わせて、熱中症予防対策が必要となります。特に、これまでの外出自粛の影響 により、体力の低下や暑さに慣れていないこと、そして、マスクをつけてスポー ツを行うと熱放散が妨げられることから、通常よりも熱中症のリスクが高くな りますので、より注意が必要となります。

スポーツ活動再開時の 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学委員会委員長 川原 貴

新型コロナウイルスの主な感染経路は、接触感染と飛 沫感染だと考えられています。そのため、スポーツ活動 時の対策としては、いわゆる三つの密を避けることはも ちろん、次のことが重要です。

- 周囲の人と距離を空ける
- こまめに手洗いあるいは アルコール消毒を行う
- スポーツ活動に支障のない範囲で マスクを適用する



さらに、スポーツ活動再開時は、以下についての配慮 が必要となります。

1) 体力低下と暑熱順化に配慮する。

これまでの外出自粛の影響により体力が低下して いること、暑さへ慣れていないことが想定されます。 これらは熱中症発症のリスク要因となるため、スポー ツ活動を再開する場合はくれぐれも無理のないよう 慎重に、運動強度を調節し、適宜休憩をとり、適切 な水分補給を心がけてください。

2) 日頃の体調管理と体調チェックを徹底する。2

体調が悪いと体温調節機能が低下し、熱中症につ ながります。日頃から睡眠、食事をしっかりとり、生 活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、 スポーツ活動を行う前に必ず体調をチェックするよ うに心がけてください。このことは、スポーツ活動中 の熱中症予防はもちろん、新型コロナウイルス感染 症対策にもつながります。

3) マスクを着用できない場合は

周囲の人との距離を十分に空ける 63

スポーツ活動中も飛沫の拡散を予防するため、で きるだけマスクを輸用することが望まれます。ただ し、マスクをつけてスポーツを行うと呼吸がしづらく なるため、これまでよりも運動強度を落として行うよ う心がけてください。激しい運動を行うなどマスクが 着用できない場合は、周囲の人との距離を十分に空 けるよう心がけてください。

1 スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック(日本スポーツ協会)

熱中度予防対策としては、基本的にはこれまでと同じです。スポーツによ る熱中産事故は、適切に予防さえすれば防げるものです。熱中在予防の原 **斯として「スポーツ活動中の熱中症予防5ヶ条」としてまとめています。** https://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid776.html#guide01

② 安全に提内・屋外で運動・スポーツをするボイントは?(スポーツ庁) 新型コロナウイルス感染症対策に関するスポーツを行う際のポイントとし て、1) 運動やスポーツを始める前に行うこと(体調チェック)、2) 総論予 筋のための基本的な対応、3) 運動・スポーツの種類ごとの留意点がまと められています。

https://www.mext.go.jo/sports/content/000050039.pdf

3 スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン (日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会)

新型コロナウイルスへの感染防止策として、1) スポーツの種類に関わらず、 スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべ く距離を空けること、2) 飲食については、周囲の人となるべく距離を取っ て対画を避け、会話は控えめにすること、3) スポーツを行っていない間に ついてはマスクを無用すること(スポーツ活動中は可能な範囲でマスクを 着用すること) などが定められています。

https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?ltemid=4158



[N95] などの医療機関で使用され る高機能マスクは適気性が悪く、ス ボーツ活動時の使用は勧められませ A.。飛沫の拡散を予防することが目 的となるため、普通のマスクで結構 です。あるいは、マスクの代用とし てネックゲイターやバンダナで顔を覆 うなど工夫してください。 疲れたらマ スクを外して休憩を取りましょう。







相談窓口

◆発熱等の症状がある方の相談窓口

- (1) まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関に、電話でご相談ください。
- (2) 相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センターへご相談ください。

◆新型コロナウイルスに関する一般的な相談

- 三重県医療保健部感染症対策課 059-224-2339 (専用回線)
- 国(厚生労働省) フリーダイヤル 0120-565653

◆ワクチン接種に関する相談

みえ新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン

059-224-2825

- ※土・日・祝含む午前9時から午後9時まで
- ※電話での相談が難しい場合は、メール (<u>vaccine@pref.mie.lg.jp</u>)
 またはFAX(059-224-2344) でご相談ください。

夜間窓口

050-3185-7947

- ※21時から翌9時まで(土・日・祝日も対応)
- ※AI音声技術を活用した自動応答電話窓口です。

みえ新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト https://covid19-vaccine.mie.jp/

◆その他の相談

- ・個人の方へ(生活支援、人権問題、心のケア、労働相談等)
- 児童生徒の方等へ
- 事業者の方へ
- ・主な支援事業一覧(PDF)
- · MieCo (PDF) Mie Consulation Center for Foreign Residents

三重県モニタリング指標の状況

| | 目安 | | 6/16 | |
|---------------------|-----------|-----------|---------------------|-----------------------|
| 指標 | 注意 レベル | 警戒 レベル | 時点 | 期間 |
| 人口10万人あた り新規感染者数 | 4.0人 | 8.0人 | 4.40人 | 直近7日間 |
| 感染経路不明率 | 20% | 3 0 % | 35.8% (6/9~6/15) | 直近7日間 |
| 新規感染者 増加割合 | 1.0倍 | 1.0倍 | 0.63倍 | 直近7日間 と前7日間 の比較 |
| 病床占有率 | 2 0 % | 3 0 % | 18.9% | |



「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 口人との間隔は、<u>できるだけ2m(最低1m)</u>空ける。
- 口会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 口外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを 着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 口家に帰ったらまず手や顔を洗う。

人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。

- □手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 口感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 口発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- □地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- 口まめに手洗い・手指消毒 口咳エチケットの徹底
- □こまめに換気(エアコン併用で室温を28°C以下に) □身体的距離の確保
- □「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 口一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- □ 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養













密接回避

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 口通販も利用
- □1人または少人数ですいた時間に
- □電子決済の利用
- 口計画をたてて素早く済ます
- □サンプルなど展示品への接触は控えめに
- □レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- □公園はすいた時間、場所を選ぶ
- □筋トレやヨガは、十分に人との間隔を もしくは自宅で動画を活用
- □ジョギングは少人数で
- 口すれ違うときは距離をとるマナー
- □予約制を利用してゆったりと
- 口狭い部屋での長居は無用
- □歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- □会話は控えめに
- □混んでいる時間帯は避けて
- 口徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 口持ち帰りや出前、デリバリーも
- □屋外空間で気持ちよく
- □大皿は避けて、料理は個々に
- □対面ではなく横並びで座ろう
- □料理に集中、おしゃべりは控えめに
- □お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

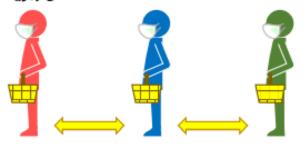
イベント等への参加

- □接触確認アプリの活用を
- □発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

新しい生活様式 を身に付けて 感染症に強く持続可能な 新しい三重県 へ

(1)一人ひとりの基本的感染対策

- 感染防止の3つの基本 ~身体距離の 確保、マスクの着用、手洗い~
- ☑ 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m) あける



- 図 会話をするときは、可能な限り真正面を避ける
- ☑ 外出時、屋内にいるときや会話をするとき、 人との間隔が十分とれない場合は 症状がなくてもマスクを着用 ただし夏場は熱中症に注意



図 家に帰ったらまず手や顔を洗う できるだけすぐに着替える シャワーを浴びる



☑ 高齢者や持病のある方(重症化リスクの高い 方)と会うときは、体調管理をより厳重に

● 移動に関する感染対策

- ☑ 感染が流行している地域からの移動、感染が 流行している地域への移動は控える
- 🖸 地域の感染情報に注意する



(2) 日常生活を営む上での 基本的生活様式

- 🗹 こまめに手洗い・手指消毒
- ☑ 咳エチケットの徹底 ☑ 身体的距離の確保
- ☑ こまめに換気 (エアコン併用で室温を28℃以下に)
- ☑ 三つの『密』(密集、密接、密閉)の回避
- ☑ 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、 禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行



☑ 毎朝体温測定、健康チェック 発熱又は風邪の症状がある場合は ムリせず自宅で療着





「新しい生活様式」を身に付けて 感染症に強く持続可能な新しい三重県へ

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- ☑ 通販も利用
- ☑ 一人または少人数ですいた時間に
- 図 電子決済の利用
- 🗹 計画をたてて素早く済ませる
- ☑ サンプルなど展示品への接触はひかえめに
- 🗹 レジに並ぶときは、前後にスペース



● 娯楽、スポーツ

- ☑ 公園は、すいた時間、 場所を選ぶ
- 図 筋トレやヨガは十分に 人との間隔をもしくは 自宅で動画を活用





- ☑ ジョギングは少人数で
- ゴ すれ違うときは距離を とるマナー
- ☑ 予約制を利用してゆったりと
- ☑ 狭い部屋での長居は無用
- ☑ 歌や応援は、十分な距離かオンライン

● 公共交通機関の利用

- 🗹 会話はひかえめに
- ☑ 混んでいる時間は避けて

☑ 徒歩や自転車利用も併用



● 食事

☑ 持ち帰りや出前、デリバリーも



- 図 屋外空間で気持ちよく
- ☑ 大皿は避けて、料理は個々に
- ☑ 対面ではなく横並びで座ろう
- 🗹 料理に集中、おしゃべりはひかえめに
- ☑ お酌、グラスやおちょこの回し飲みは避けて

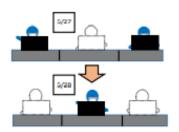
● イベント等への参加

- ☑ 接触確認アプリの活用を
- ☑ 発熱や風邪の症状がある場合は 参加しない

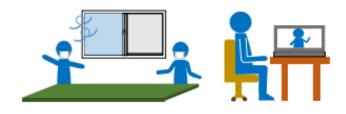


(4) 働き方の新しいスタイル

☑ テレワークやローテーション勤務



- 🗹 時差通勤でゆったりと
- 図 オフィスはひろびろと
- ☑ 会議はオンライン
- 図 対面での打ち合わせは換気とマスク



三重県 <u>Me Covid-19 Task Force</u> 新型コロナウイルス感染症対策本部



偏見や差別の根絶

感染者やそのご家族、所属する企業・団体に対し、さらに個人を特定しようとることや偏見・差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等は絶対に行わないでください。 仕事や通勤等やむを得ない事情で県外から来県される方、治療にあたっている医療従事者、外国から帰国された方、 日本に居住する外国人の方が差別や偏見にさらされることも絶対あってはならないことです。このような偏見や差別が生じないよう十分な配慮をお願いします。

参照

政府〔内閣官房:新型コロナウイルス感染症対策〕

https://corona.go.jp/

スポーツ庁

https://www.mext.go.jp/sports/

日本サッカー協会〔JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン〕

https://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.pdf#search=%27JFA+%E3%8

2%B3%E3%83%AD%E3%83%8A+%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%

89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3%27

三重県〔新型コロナウイルス感染症特設サイト〕

https://www.pref.mie.lg.jp/covid19.shtm#%E4%B8%89%E9%87%8D%E7%9C%8C%E6%8C%87%E9%87%9D

相談窓口

◆発熱等の症状がある方の相談窓口

- (1) まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関に、電話でご相談ください。
- (2) 相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センターへご相談ください。

◆新型コロナウイルスに関する一般的な相談

三重県医療保健部薬務感染症対策課 059-224-2339(専用回線)

国(厚生労働省) フリーダイヤル 0120-565653

◆その他の相談

- ・個人の方へ(生活支援、人権問題、心のケア、労働相談等)
- ・児童生徒の方等へ
- 事業者の方へ
- ・主な支援事業一覧 (PDF)
- · MieCo (PDF) Mie Consulation Center for Foreign Residents

三重県新型コロナ対 策パーソナルsupport 「安心みえるLINE」

Citrus Ribbon





【イベントにおける感染防止対策】 〇イベント開催の目安

| 人数上限 | 収容率 |
|---------------------------|------------------------------------|
| ◇収容定員10,000人 | 大声での歓声・声援等が想定されるイベント |
| 超→収容定員の50% | 〔ロックコンサート・ポップコンサート・ス ポーツイベント等〕 |
| | <mark>5 0 %以内</mark> |
| ◇収容定員10,000人 以下→5,000人 | 収容定員が無い場合は、十分な間隔(1m以上) を空ける |

○感染防止のチェックリスト (イベント開催時の必要な感染星策)

| 1 | 1 徹底した感染防止等(収容率50%で開催するための前提) | | |
|-------------|-------------------------------|---|--|
| 1 | マスク着用の担保 (常時着用) | ・マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行い、常時着用を求める*マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売 | |
| 2 | 大声を出さない事 の担保 | ・大声を出す参加者がいた場合、個別に注 意等ができる *隣席の者との日常会話程度は可(マスク 着用が前提) | |
| 2 基本的な感染防止等 | | | |
| 3 | ①~②の奨励 | ①~②は、イベントの性質に応じて可能な限り実行(ガイドラインで定める) *マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行う *大声を出す参加者がいた場合等、個別に注意等を行う *スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止する等 | |
| 4 | 手洗い | ・こまめな手洗いの奨励 | |
| (5) | 消毒 | ・主催者側による施設内(出入口、トイレ、 ウイルスが付着した可能性のある場所 等)のこまめな消毒、消毒液の設置、手 指消毒 | |

〇感染防止のチェックリスト (イベント開催時の必要な感染星策)

| 2 基 | 2 基本的な感染防止等 | | | |
|-----|-------------|--|--|--|
| 6 | 換気 | ・法令を遵守した空調設備の設置、こまめな換気 | | |
| 7 | 密集の回避 | ・入退場時の密集回避(時間差入場等)、 待合場所の等の密集回避 *必要に応じ、人員の配置、導線の確保等 の体制を構築するとともに、入場口・ト イレ・売店等の密集が回避できない場合 はキャパシティに応じ、収容人数を制限 | | |
| 8 | 身体的距離の確保 | ・大声を伴う可能性のあるイベントでは隣席との身体的距離を確保(グループとグループの間は1席(立ち席の場合は1m以上)空ける) ・演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m以上確保 ・混雑時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔確保(最低限、人と人とが触れ合わない程度の間) | | |
| 9 | 飲食の制限 | 飲食用に感染防止策を行ったエリア外での飲食の制限 収容率が50%を超える場合、飲食可能エリア以外は原則自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保、会話が想定される場合の飲食禁止、十分な換気等、一定の要件を満たす場合に限り飲食可・過度な飲酒の自粛 | | |
| 10 | 参加者の制限 | ・入場時の検温、入場を断った際の払い戻し措置 *ただし、発熱者・有症状者の入場は断る 等のルールをイベント開催前に明確に規 定し、十分周知している場合は払い戻し 不要 | | |

○感染防止のチェックリスト (イベント開催時の必要な感染星策)

| 2 基 | 2 基本的な感染防止等 | | | |
|----------|-------------------|--|--|--|
| 11) | 参加者の把握 | ・可能な限り事前予約性、あるいは入場時に連絡先の把握・「安心みえるLINE」や接触確認アプリ (COCOA)の利用奨励*アプリのQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置の導入 | | |
| 12 | 演者の行動管理 | ・有症状者は出演・練習を控える ・演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる(接触を防止できないイベントは開催を見合わせる) ・合唱等、発声する演者間での感染リスクへの対処 | | |
| ① | イベント前後の行 動管理 | ・イベント前後の感染防止の注意喚起 *可能な限り、予約システム、デジタル技 術等の活用により分散利用促進 | | |
| 14) | ガイドラインの遵 守の旨公表 | ・主催者及び施設管理者が、業種別ガイド ラインに従った取り組みを行う旨、ホーム ページ等で公表 | | |

各県(行政)発表 注意喚起情報

| | 情報発信日 | 発表内容(概要) | 参考WEBサイト |
|-----|----------|--|--|
| 三重県 | 5月9日(日) | 三重県「まん延防止等重点措置」5/9~ 5/31 【特に重点措置を講じる区域】 桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町、四 日市市、菰野町、 朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市、伊賀市、 名張市 【移動に関して】 愛知県と同等内容 | 【三重県庁】 https://www.pref.mie .lg.jp/covid19.shtm 【三重県FA】 http://www.jfa.jp/mie /info_mie/news/0002 6867/ |
| 静岡県 | 5月14日(金) | 「警戒レベル5」(まん延期対応レベル) 5/14~5/21 ・愛知、三重、岐阜3県への移動回避のほか 感染拡大地域をはじめ、すべての都道府県 との不要不急の交流は自粛。 ・基本的な感染防止対策を強化、徹底。 ・ホームパーティやBBQの自粛。 | https://www.pref.shiz uoka.jp/kinkyu/covid- 19-keikailevel.html |
| 愛知県 | 5月12日(水) | 愛知県「緊急事態宣言」5/12~5/31 ①不要不急の行動の自粛 ○生活に必要な場合を除き、日中も含め、外出の自粛。 ○特に20時以降の不要不急の外出自粛。 ○20時以降、飲食店等にみだりに出入りをしない。 ○路上・公園等における集団での飲酒など自粛。 ②県をまたぐ不要不急の移動自粛 ○変異株による感染が増加していることを踏まえ、他の地域への感染拡大を防止する観点から、県をまたぐ不要不急の移動は、極力控える。 ○特に、緊急事態措置やまん延防止等重点措置が適用されている都道府県への不要不急の移動は、自粛。 | 【愛知県庁】 https://www.pref.aich i.jp/site/covid19- aichi/covid19- aichi.html 【愛知県FA】 http://www.aifa.jp/w p/wp- content/uploads/2021 /05/corona- virus2021.5.122.pdf |
| 岐阜県 | 5月9日(日) | 岐阜県「まん延防止等重点措置」5/9~5/31 ○「新しい行動様式」の徹底 ○移動に関して・・・愛知県と同等 | 【岐阜県庁】 https://www.pref.gifu .lg.jp/site/covid19/15 1761.html 【岐阜県FA】 https://www.gifu- fa.com/2021/05/post -71.html |